

『ミカンバエ防除対策について』

防除対象品種

温州みかん、小みかん、ポンカン、キンカン、はるみ 等
 ※産卵期(7月下旬～8月頃)の果皮の厚さが概ね4mm以下なら
産卵される可能性が高いため上記以外の品種でも防除する!!

薬剤防除

「モスピランSL液剤 2000倍」2回散布

〈極早生温州〉※1

【1回のみ】7月下旬～8月中旬まで

〈早生温州・普通温州・小みかん〉

【1回目】7月下旬～8月上旬

【2回目】8月下旬～9月上旬

〈果皮の薄い 年内収穫中晩柑〉※2

【1回目】7月下旬～8月上旬

【2回目】8月中旬～下旬

〈果皮の薄い 年明け収穫中晩柑〉

【1回目】7月下旬～8月上旬

【2回目】8月下旬～9月上旬

※1: 収穫開始時期の早い極早生温州は、混用するジマンダイセン(水)やペンコゼブ(水)の使用時期
 30日を考慮し、7月下旬～8月中旬までの1回のみ。

※2: 果皮の薄い 年内収穫中晩柑は、混用するジマンダイセン(水)やペンコゼブ(水)の使用時期
 90日を考慮し、2回目散布から収穫開始までの間を必ず90日以上空ける。

《防除効果を上げるには》

- ① 樹高の切り下げや枝抜きを実施！
 樹冠の上部や内部までしっかりと薬液が届くように！
- ② 樹の周囲をまわりながらムラなくていねいに散布！
 片側からでは反対側まで薬液が十分に届かない。
- ③ 山際や防風林際等の日当たりの悪い場所に注意！
 被害が発生しやすいので特にていねいに散布する。



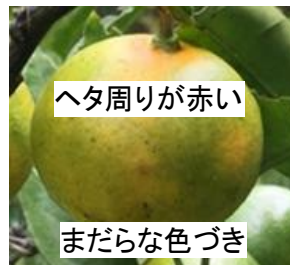
自分で防除できない場合は、知人に頼むか生産部会等が設置する防除班に委託を！

被害軽減対策

被害果の早期摘採・・・健全果の着色開始前から実施

【被害果の特徴】

- ・着色が早い
- ・へたの周りが赤い
- ・まだらな色づき
- ・落果しやすい



《被害果の適正な処分》・・・翌年に持ち越さないために

早期摘採した果実や地面に落下した果実は、水漏れしない厚手のビニール袋
 (肥料袋等)に入れて腐らせるか、地面に穴を掘って50cm以上覆土して埋める。

ご不明な点は、市町担当課、最寄りの振興局生産流通部にお問い合わせを。